

成人用肺炎球菌ワクチンのご案内

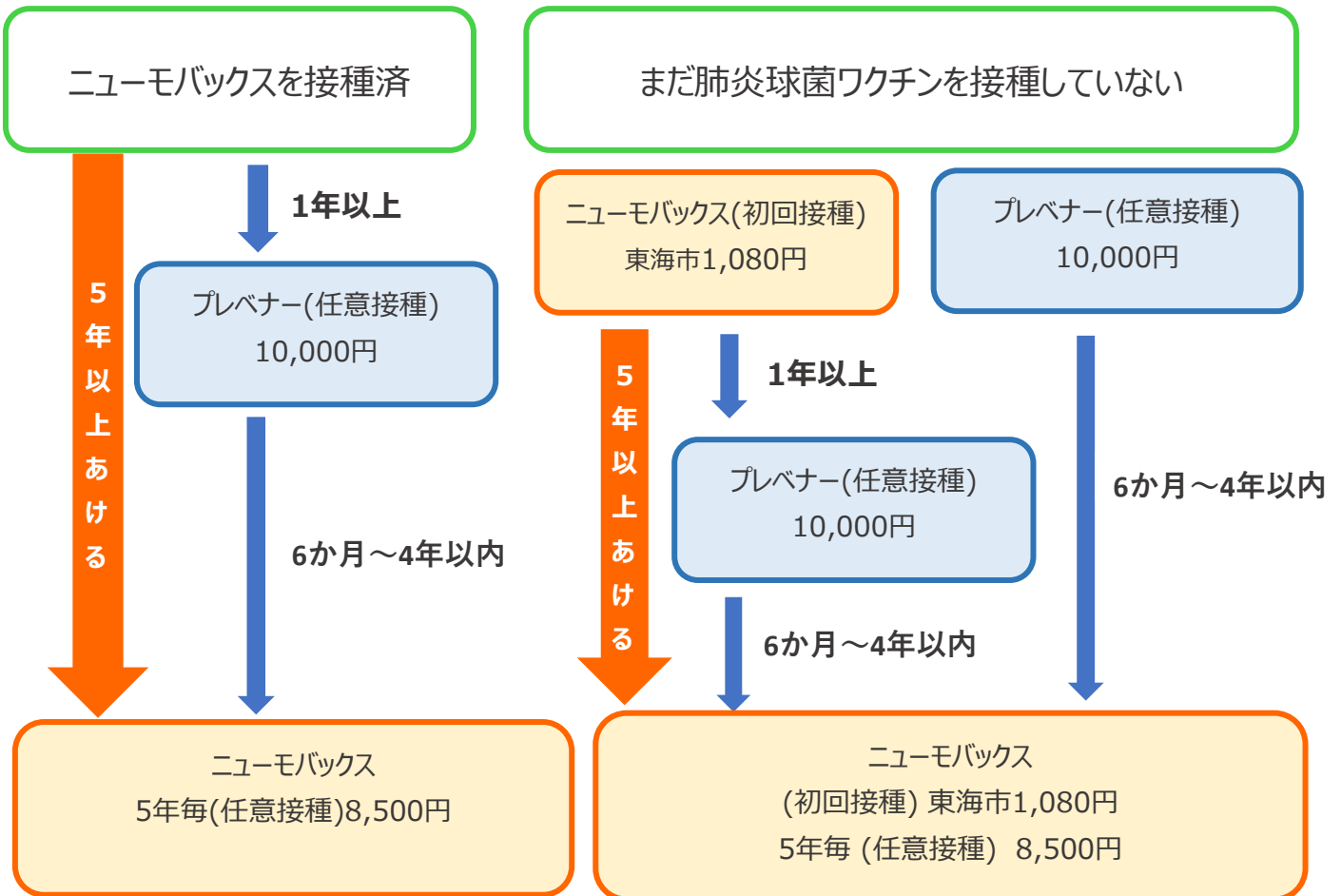
肺炎球菌ワクチンは肺炎球菌による肺炎の発症を予防し、重症化を防ぐ効果が期待できます。日本では65歳以上の高齢者に使用できる肺炎球菌ワクチンは2種類あり、それぞれ特徴があります。2つの肺炎球菌ワクチンを併用することにより、より高い肺炎予防効果が期待できます。



2種類の肺炎球菌ワクチン（成人用）の比較

名称	ニューモバックス(23価肺炎球菌ワクチン)	プレベナー(13価肺炎球菌ワクチン)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 23種類の肺炎球菌の血清型に対応 ● 肺炎を起こしやすい肺炎球菌の約80%をカバーする ● 免疫記憶がつきにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 13種類の肺炎球菌の血清型に対応 ● 肺炎を起こしやすい肺炎球菌の約60-70%をカバーする ● 免疫記憶がつきやすい
接種の方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 5年毎の再接種を推奨 ● 65歳以上の方は1回のみ公費助成あり（東海市は自己負担1,080円） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 長期間有効 ● 1回のみ任意接種（公費助成なし）

あなたの接種プラン



【参考】日本呼吸器学会呼吸器ワクチン検討WG委員会/日本感染症学会ワクチン委員会
65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方(第3版 2019.10.30)

みわホームクリニック

2020.3.16